

令和2年度の発掘調査

埋蔵文化財調査センターでは、毎年、高速道路建設や河川改修などの開発事業に先立って数多くの遺跡の発掘調査を実施しています。そのほか、県内の重要な遺跡の規模や詳しい内容を確認するための調査も行っています。

今年度は、主に以下の遺跡の発掘調査を実施する計画です。



令和2年度 発掘調査箇所位置図

令和2年度発掘調査遺跡一覧

(令和2年5月1日現在)

調査事業	遺跡名	所在地	年代	遺跡の内容	調査予定期間
大橋川河川改修事業に伴う発掘調査	朝酌矢田Ⅱ遺跡	松江市朝酌町	古墳時代～古代	大橋川左岸に立地する古墳時代から古代の集落跡	6月～11月
一般国道9号大田静間道路改築に伴う発掘調査	半明遺跡	大田市長久町	古代	谷部に立地する古代の集落跡	5月～9月
一般国道9号静間仁摩道路改築に伴う発掘調査	小金川B遺跡	大田市五十猛町	弥生時代～古墳時代	丘陵に立地する弥生時代～古墳時代の集落跡	5月～9月
一般国道9号福光浅利道路改築に伴う発掘調査	高丸遺跡	江津市後地町	古代	平地から丘陵に立地する道路跡	6月～12月
江の川河川改修事業に伴う発掘調査	森原下ノ原遺跡	江津市松川町	縄文時代～中世	江の川右岸に立地する縄文時代から中世の集落跡	5月～12月
民間事業に伴う発掘調査	上ノ谷遺跡	飯石郡飯南町	縄文時代～古代	上ノ谷地区の丘陵谷部に立地する集落跡	5月～10月
古代文化の郷“出雲”調査事業	史跡出雲国府跡	松江市大草町	古代	意宇平野南側に立地する古代の役所跡	8月～11月
古代文化の郷“出雲”調査事業	山代原古墳	松江市山代町	古墳時代	大庭・山代古墳群に立地する後期古墳	5月～6月